

はちまんたい

2007.9.6
No.46

● 今月の表紙

八幡平市の夏を彩る、市夏まつりが松尾地区運動公園で華やかに開催されました。民俗芸能などのステージ発表に続き、さんさ踊りや盆踊りの輪が広がりました。また、4千発の花火大会も行われ、家族連れなど会場を訪れた大勢の人を楽しませました。(関連記事は2頁)

● 主な内容

- 市夏まつりが華やかに行われる…02
- 岩手山焼走りマラソン全国大会…04
- 話題ピックアップ…10
- 福祉ねっとわーく…14
- 生涯学習…16
- お知らせ…18

夏の夜空に
大輪の花が咲く





日本の夏 八幡平市の夏

第2回 | 八幡平市夏まつり

八幡平市夏まつりが華やかに開催されました
さまざまなステージ発表、さんさ踊り、盆踊り
そしてクライマックスは4千発の花火大会
短い夏の名残を惜しむかのように
夜空に大輪の花を咲かせました





↑市内のさんさ踊り愛好団体による華やかなさんさ踊り

←安代地区に伝承される市無形民俗文化財・浅沢神楽を披露

↓松川一の宮太鼓の力強い演奏が観客を魅了しました



→立ち並ぶ出店に大勢の人が詰め掛け、さまざまな味覚などを楽しましました

↓ Ms POKETによるオリジナル曲などのバンド演奏



S u m m e r F e s t i v a l 2 0 0 7



**Summer
Festival
2007**

↑お目当ての金魚を取ろうと、大人も子どもも真剣な表情で水中の金魚の動きに集中

→次々と打ち上げられる4千発の花火に、家族連れやカップルなど大勢の人が、夜空に見入りました





1



2

岩手山焼走り第16回 マラソン全国大会

第16回岩手山焼走りマラソン全国大会は7月29日、岩手山焼走り国際交流村を発着点とするコースで行われました。当日は好天に恵まれ、絶好のマラソン日和。招待選手の駒沢大学陸上競技部員6人を含む1176人のランナーが出場。最年少は2歳の田村芳樹ちゃん(八幡平市)と後藤和哉ちゃん(奥州市)。最年長は85歳の八重畑重雄さん(盛岡市)です。選手たちは、夏の岩手山ろくを舞台に健脚を競いました。

今大会からコースを一新。一般10^{キロ}、5.3^{キロ}、中学生3.2^{キロ}に加えて、今年から2人1組で走る2.3^{キロ}のファミリーコースを新設。これまでの焼走りに向かって坂を上っていくコースから、前半は下りで後半は上りという、選手にとって厳しいコースに生まれ変わりました。

開会式で大会長の田村正彦市長は「今大会のコースは、一般10^{キロ}コースで最大246^{メートル}の標高差です。大変なコースですが、皆さんの健闘と完走を期待します」と選手を激励しました。

号砲とともにいよいよ競技開始です。箱根駅伝(東京箱根間往復大学駅伝競走)で総合

4連覇など輝かしい実績を持つ、駒沢大学陸上競技部の6人を先頭に一般10^{キロ}コースが一斉にスタート。前半の標高差246^{メートル}の下り坂を駆け下り、後半の上り坂では力を振り絞って走り抜きました。招待選手は、岩手県出身で副主将の藤井輝さん(4年、一関学院出)がトップでゴールし、箱根駅伝に向けて手応えをつかみました。

引き続き、一般5.3^{キロ}、中学生3.2^{キロ}とファミリー2.3^{キロ}の3コースの競技開始です。一般10^{キロ}コースほどではないものの、それぞれ113^{メートル}、52^{メートル}、26^{メートル}の標高差で選手の挑戦を待ち受けます。

選手たちは一様に後半の上り坂に苦戦の様子。沿道の声援を背に受けて、ゴールを目指して最後の力を出し切りました。

ゴール後は、岩手山焼走り国際交流村で市民が豚汁や取れたてのキュウリやトマトを振る舞い、選手をねぎらいました。「これが楽しみで毎年参加しています」という選手もいるほどの大好評ぶり。選手たちは、晴れやかな表情で互いの健闘をたたえ、次回の大会に向けて意欲を高めていました。

一般コース10 ^キ	16～39歳男子の部		一般コース5.3 ^キ	16～39歳男子の部	
	①菅原 康彦	北上市		①白石 龍司	盛岡市
	②菊池 純	一関市		②藤原 貴則	紫波町
	③藤原 孝志	盛岡市		③伊藤 卓也	矢巾町
	16～39歳女子の部			16～39歳女子の部	
	①菅原 めぐみ	北上市		①小山 悠里	盛岡市
	②菅原 宏子	花巻市		②石川 史織	盛岡市
	③佐藤 友美	遠野市		③佐藤 裕美	盛岡市
	40～59歳男子の部			40～59歳男子の部	
	①村上 正	紫波町		①杉沢 隆司	青森県
	②大清水 一敬	軽米町		②安保 淳	矢巾町
	③小園 守	奥州市		③佐々木 功	盛岡市
	40～59歳女子の部			40～59歳女子の部	
	①佐藤 裕子	岩泉町		①澤田 芳子	滝沢村
	②伊藤 由希恵	盛岡市		②脇田 映子	花巻市
	③松岡 チヨ子	花巻市		③菊池 久美子	釜石市
60歳以上男子の部		60歳以上男子の部			
①石井 嶺雄	陸前高田市	①木野 義治	北上市		
②釧吉 敏	北上市	②山崎 好明	青森県		
③森川 鉄雄	秋田県	③高橋 州佑	奥州市		
60歳以上女子の部		60歳以上女子の部			
①工藤 朝子	盛岡市	①富樫 良子	秋田県		
②在間 真知子	宮城県	②池田 芙美子	青森県		
③木村 勝子	宮城県	③木村 紀子	宮城県		
招待選手		中学生コース3.2 ^キ	中学生男子の部		
①藤井 輝	駒沢大学		①高橋 知成	松尾中	
②岩井 太秀	駒沢大学		②下坂 晶葵	石鳥谷中	
③高橋 徹	駒沢大学		③伊藤 裕也	西根一中	
ファミリー2.3 ^キ	ファミリーの部		中学生女子の部		
	①佐々木 茂樹	八幡平市	①工藤 優香	大館一中	
	②田頭 勝則	滝沢村	②田村 亜衣	西根一中	
	③八重樫 光徳	花巻市	③遠藤 佳穂	西根中	



ともに走ろう！ 農の大地を 輝を目指して



写真の説明

- ①号砲を合図にスタートする一般10キロコースのランナーたち
- ②新設されたファミリーコースの小さなランナーたちも、元気に走りました
- ③夏の岩手山ろくを風のように快走する選手たち
- ④給水所で冷たい水を補給し、後半の上り坂に挑みます
- ⑤中学生3.2キロコース男子の部を制した松尾中学校2年生の高橋知成くん
- ⑥新鮮なトマトに思わず笑顔がこぼれます
- ⑦冷たい水を頭から「ザブツ」とかぶり、体の疲れを癒しました

今日から始める自主防犯対策

岩手警察署管内の刑法犯件数が増加しています。特に八幡平市内での件数が、空き巣や車上狙いなどを中心に、昨年に比べて大きく増加する傾向が続いています。安心・安全な地域づくりのため、各家庭で実行できる防犯対策を紹介します。



市内の犯罪が増加傾向

岩手警察署管内の本年6月末時点での刑法犯は142件で、前の年の同じ時期と比較して約1割増加しています。このうち、市内での発生件数は93件で前年と対比して約3割もの伸び率を示し、岩手警察署管内の約6割以上を占めています。内訳としては、空き巣などの侵入窃盗、車上狙い、自動販売機狙いが多く発生しています。

こうした犯罪を防止するため、市防犯協会や各地区では防犯パトロールなど犯罪防止に向けた取り組みを行っています。しかしながら、根本的な解決には市民一人一人が「鍵かけ」などのちょっとした心がけをすることが不可欠です。安心・安全な地域づくりのため、それぞれが気を付けて犯罪を防止しましょう。

空き巣対策3つの原則

市内の空き巣被害は6月までに4件発生しています。これは昨年の4倍にのぼり、秋

の農繁期や行楽シーンなどに向け、留守宅を狙った犯罪の増加が予測されます。

空き巣被害を防ぐため、次のことに注意しましょう。

- ①時間 侵入に時間がかかる状況にすることで、犯罪を未然に防止することができます。施錠することはもちろん、ドアや窓に2個以上の鍵を付ける、防犯ガラス、防犯フィルムを取り付けなどが有効です。
- ②明るさ 夜間には門灯や外灯などの照明で周囲を明るくし、泥棒の入りにくい環境を作りましょう。
- ③地域の目 不審な人物を見かけたら、警察や防犯連絡所に通報してください。地域の連帯感を強め、互いに用心をすることが大切です。

車上狙いを防ぐために

車上狙いは、市内で6月までに14件発生し、5割以上増加しています。被害の多くは、ダッシュボードや座席に上着やバッグを置いて車を離れている間に発生しています。

①ドアロック 少しの間でも、確実にロックしましょう。ま

た、貴重品などは車内が見えるところには置かないことが重要です。

②駐車 駐車するときは、見通しの良い、明るい場所にしましょう。

自販機狙いをさせない

自動販売機狙いは、6月までに市内で12件発生しています。対前年比で6倍という著しい増加幅です。特に国道282号沿線の自動販売機が連続して狙われています。

①見回りの強化 毎日の見回りや機器のこまめな点検と紙幣の回収に努めましょう。

②照明の設置 空き巣と同様に、暗いと犯罪を行いやすくなります。照明を設置して被害に遭いにくい環境づくりが重要です。

③防犯機器 防犯カメラなど、防犯機器を設置することで、被害を防止することが期待できます。

市民一人一人が注意することで、安全で安心な地域になります。自分でできる範囲で防犯対策に取り組みしましょう。

休日・夜間の急病は、病院に行く前に相談しよう

9月9日は救急の日

「救急の日」および「救急医療週間」は、昭和57年に救急医療と救急業務に対する国民の正しい理解と認識を深め、かつ救急医療関係者の意識の高揚を図るために設けられました。毎年9月9日を「救急の日」とし、この日を含む1週間(日曜日から土曜日まで)を「救急医療週間」と定めています。

本年度は、9月9日(日)から9月15日(土)までを「救急医療週間」と位置付け、消防庁、厚生労働省、都道府県、市町村、日本医師会等の関係機関の協力により全国各地において、救急法の啓発、救急医療システム及び救急搬送システムの紹介と適切な利用方法の普及啓発など各種の行事が開催されます。



●八幡平市の救急出動の状況

市内には、八幡平消防署、松尾出張所、安代出張所それぞれに救急車が配備されており、18年は下の表に掲げたとおり、1121回の救急出動をしています。

搬送先としては盛岡市内が最も多く約62%。ついで八幡平市内が約26%、秋田県が約12%と続きます。市内には、救急指定病院として東八幡平病院と西根病院があります。このうち、西根病院へ救急車で来院する患者数はここ数年、横ばいで推移しており、ほぼ2日に1人のペースになっています。

表 市内の救急出動の状況

年次	本署	松尾出張所	安代出張所	合計
17年	514	345	256	1,115
18年	521	339	261	1,121

いざという時のために、普通救命講習(心肺蘇生法、止血法、自動体外式除細動器など)を受講しましょう。申し込みなど詳しくは、八幡平消防署(☎76-2119)および松尾出張所(☎74-2119)、安代出張所(☎72-3119)まで。



●西根病院における休日・夜間の診療

西根病院は公的医療機関として、市民の皆さんが安心して利用できる医療を念頭に運営を行っています。

常勤の医師は4人で、通常の診療や入院患者の対応などに手が足りないことから、岩手医科大学付属病院、岩手県立中央病院に応援をお願いしています。検査技師、レントゲン技師、薬剤師は2人の体制ですので、24時間の業務体制を組むのは困難な状況です。

平日と休日当番日の業務時間内は医師、看護師、技師が常駐し、レントゲンなど即時の検査が可能で、救急患者の受け入れが可能です。しかし、それ以外の夜間・休日の診療体制は、日直・当直の医師1人(内科・外科交代勤務)と看護師のみの体制で、診察はできるものの即時の検査・診断に基づいた緊急の処置を施すことが難しく、初期診療を基本としています。

西根病院における夜間・休日の診療体制は、次の3点が基本となります。

- ①症状が軽微で、即時の検査が必要ではなく、対症的な投薬・処置のみ
- ②検査自体は翌日以降でいいが、在宅が心配な程度の症状があり、経過観察目的の入院
- ③すでに心肺停止、または間もなく心肺停止が来そうな、緊急の心肺蘇生処置を必要とし、設備・体制の整った医療機関への転送が間に合わない場合の緊急の応急処置

重篤な症状がある、または明らかな異常があり、緊急の検査などの処置が必要な場合は、救急隊と相談して必要な対応のとれる医療機関への搬送をお願いしています。限られた人員と医療設備ではありますが、より良い医療の提供に努めていますので、皆様のご理解とご協力をお願いします。

急病についての相談など、詳しくは、西根病院(☎76-3111)まで。

通学定期券購入費の一部を助成

市は、子育て支援対策として、家庭の経済的負担の軽減を図るため、通学定期券購入費の一部を補助します。

■対象となる公共交通機関

東日本旅客鉄道株式会社（ＪＲ東日本）、ＩＧＲいわ

て銀河鉄道株式会社、岩手県交通株式会社、岩手県北自動車株式会社、秋北バス株式会社、ＪＲバス東北株式会社が運行する鉄道と路線バス

■補助対象者

市内に住所があり、現に市

内に居住し、通学定期券を利用する小学生、中学生、高校生

の保護者

■補助の額

通学定期券

購入費の20分

の（5割）の金額（10円未満切り捨て）

■申請の方法

市の担当窓口（西根・松尾・

安代総合支所地域振興課）と、大更駅で申請書を交付して

います。通学定期券を購入する時、利用期限の切れた定期

券を定期販売

窓口にて提示し、購入証明を受け、市の担当窓口にて提出してください。

■申請受け付け

①4月から9月分の申請は、10月10日までの受け付けとなります。

②10月から3月分の申請は、4月10日までの受け付けとなります。

※①で申請した補助金の支払いは10月末ごろ、②で申請した補助金の支払いは4月末ごろになります。

■その他

複数の公共交通機関の定期券を利用して通学する人は、各公共交通機関ごとに購入証明を受け、申請書を提出してください。

詳しくは、市企画総務部総合政策課（☎76-2111、内線1224）、市西根総合支所地域振興課（☎76-2111、内線1121）、市松尾総合支所地域振興課（☎74-2111、内線2110）、市安代総合支所地域振興課（☎72-2111、内線3123）まで。

市営住宅10月期入居者を募集します

市は、市営住宅の入居者を次のとおり募集します（住宅に困窮する度合いの高い人から決定。困窮順位を決めたい場合は抽選）。

■募集住宅

【市営住宅】

住宅名	募集 個数	建築 年度	間取り	単身 入居
柏台第一住宅	3戸	S62 H1	2LDK・風呂付き	不可

【特定公共賃貸住宅】

住宅名	募集 個数	建築 年度	間取り	単身 入居
湯沢住宅	3戸	H7 H8	2LDK・風呂付き	不可

【コミュニティ住宅】

住宅名	募集 個数	建築 年度	間取り	単身 入居
イワカガミ	1戸	S55	3DK・風呂付き	不可

コマクサ	2戸	S56	2DK・風呂付き	不可
ニッコウキスゲ	1戸	S57	2LDK・風呂付き	不可
チングルマ	1戸	S57	3DK・風呂付き	不可
ミズバショウ	2戸	S58	3DK・風呂付き	不可

※近隣への迷惑になりますので、動物（ペット）の飼育、3.3平方メートルを超える増築は認めません。

■敷金 入居時家賃の3カ月分

■申込期間 9月10日（月）から19日（水）まで

■申込方法 市役所産業建設部建設課へ所定の用紙で申し込んでください。

■入居抽選会・説明会 9月25日（火）午前10時～、市役所3階大会議室

■問い合わせ・申込先 市産業建設部建設課（☎76-2111、内線1333）

保育所で一時保育を行います

市は、普段、保育所（園）に入所していない子どものため「一時保育」が利用できる保育所（園）を設置しています。

■利用できる条件は？

保護者の通院や冠婚葬祭など、一時的に子育てが困難になる場合です。また、育ている子どもの数が多いなどの理由による育児疲れの場合も利用できます。

■申し込みはどこに？

事前に、左の表に掲げた施設のうち利用を希望したい保育所（園）に直接電話で申し込み

詳しくは、市生活福祉部児童福祉課（☎76-2111、内線1174）まで。

■利用料金はいくらか？

公立保育所については、いずれも月額で、2歳児2000円、3歳児1500円、4・5歳児1000円です。私立保育所は年齢や時間によって違いがありますので、保育園に直接電話してください。

市は、普段、保育所（園）に入所していない子どものため「一時保育」が利用できる保育所（園）を設置しています。市生活福祉部児童福祉課（☎76-2111、内線1174）まで。

●表 一時保育を行う保育施設

	名 称	年 齢	電話番号
私立	東慈寺保育園	1歳～	76-3236
	森(杉)の子保育園	0歳～	70-1880
公立	大更保育所	2歳～	76-3526
	平館保育所	2歳～	74-2025
	寺田保育所	2歳～	77-2328
	松野保育所	2歳～	74-2715
	寄木保育所	2歳～	76-2020
	柏台保育所	2歳～	78-2002
	あしろ保育所	2歳～	72-2431
	田山保育所	2歳～	73-2155
	あしろ保育所畑分園	3歳～	72-5511

介護保険料の減額申請は10月末日までに

介護保険料は、世帯の所得に応じて下の表のとおり6段階に分かれています。このうち、所得が第2および第3段階の人で、生活に困窮し、介護保険料の納付が困難と認められる場合に保険料の減額措置を行っています。

4月にさかのぼって減額することができるのは10月31日の受け付けまでですので、該当になる人は忘れずに手続きをしてください。

■対象条件 次の5項目すべてに該当する場合に減額措置の対象になります。

- ①世帯員全員が住民税非課税
- ②世帯の年間収入が120万円以下（2人世帯の場合、世帯員3人目からは1人につき40万円加算）

※収入には預貯金など、あらゆる収入を含みます。

- ③住民税課税者に扶養されていない
- ④住民税課税者と生計を共にしていない
- ⑤資産などを活用しても、生活が困窮している

■減額後の保険料 第2・第3段階ともに年額23,400円

■申込方法 家族全員の預金通帳、健康保険証、印鑑（申請者ごと）、生命保険証書（加入者全員）を担当窓口へ持参してください。

■その他 申請は随時受け付けていますが、4月にさかのぼって減額することができるのは10月31日の受け付け分までに限ります。

減額申請提出後、減額の対象条件に該当するか確認するため、立ち入ったことを調査することがありますので、あらかじめご了承ください。

■問い合わせ・申込先

- ・市生活福祉部長寿社会課（☎76-2111、内線1182）
- ・松尾総合支所地域振興課（☎74-2111、内線2103）
- ・安代総合支所地域振興課（☎72-2111、内線3112）

所得段階	対象者	保険料（年額）
第1段階	世帯全員が住民税非課税で、老齢福祉年金を受給している人、または生活保護世帯の人	23,400円
第2段階	世帯全員が住民税非課税で、本人の前年所得と課税年金収入の合計が80万円以下の人	30,400円
第3段階	世帯全員が住民税非課税で、第2段階以外の人	35,100円
第4段階	世帯全員が住民税非課税で、世帯の中に課税者がある人	46,800円
第5段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が200万円未満の人	58,500円
第6段階	本人が住民税課税で、前年の合計所得金額が200万円以上の人	70,100円

まちの ニュース



田村市長などと記念撮影をする新成人の皆さん

大人の階段に第一歩を踏み出す成人式

新しく成人となる青年たち

に、大人としての自覚を持つてもらうと第2回八幡平市成人式は8月15日、西根地区体育館で西根、松尾、安代の3地区から新成人が一堂に会して行われました。

本年度の対象者は昭和61年4月2日から62年4月1日までに生まれた378人。このうち、約7割に当たる256人が参加しました。



平野宗大さん誓いの言葉を述べました

式典で田村正彦市長は「20歳は誰もが通過する人生の大きな岐路です。これからの八幡平市を盛り上げていくため、若い皆さんのアイデアと力を役立ててください」と式辞を述べました。

新成人を代表して平野宗大さん(田頭)が「地域社会の一員として、使命感や責任感を持ち、八幡平市をはじめ、社会の要請に十分応えることができる成人を目指します」と誓いの言葉を述べ、新成人としてのスタートを切りました。

式典終了後、岩山漆芸美術館長の全龍福(カネリキ)さんを講師に迎え、「足元文化の大切さ」と題して講演を行いました。

世界に一つだけのマイカップを作ろう

安代小学校(高橋ひさ子校長)は8月24日、地域との連携による授業の一環として、陶芸教室を開催しました。参加したのは6年生の児童42人。世界に一つだけのオリジナルカップ作りに挑戦しました。陶芸はほとんどの児童が初めての体験で、荒屋公民館の陶芸同好会の会員5人を講師に迎え、指導を受けながら制作しました。

新聞紙で覆った空き缶にひも状に伸ばした粘土を巻き付けながら形を作ります。児童たちは真剣な表情で粘土を重ね、丁寧に作品を仕上げました。作品は乾燥させた後、絵を描いて焼き上げ、9月下旬に完成。安代地区文化祭に出展する予定です。



↑真剣な表情で作品づくりに取り組む児童たち

←陶芸同好会の地域住民に指導を受けながら、作品を仕上げていきます

地域の安心と安全を祈る火防のまつり

柏台少年消防夏祭りは8月10日、柏台消防屯所周辺で開催されました。

この祭りは、地域から火事を出さないように取り組んでいるもので、今年で3回目。屋台や花火大会などのほか、防火研修会が行われました。

少年消防クラブの子どもたちは、無火災の願いを込めて「ワッショイワッショイ」と元気のいい掛け声を上げて樽みこしを担ぎ、地域を練り歩きました。



元氣よく樽みこしを担ぐ子どもたち

リンドウの花で安全運転を呼び掛ける



リンドウなどを配布し、交通安全を呼び掛けました

岩手警察署と市の交通安全関係者は8月11日、夏の交通事故防止県民運動の期間に合わせて、夏の交通事故防止啓発活動を市内4力所で行いました。

東北自動車道下り線の岩手山サーピスエリアでは、関係者など約20人が帰省客に特産品のリンドウやカブトムシ、市の観光パンフレットなどを配布。「安全運転でふるさとへお帰りください」と交通安全を呼び掛けました。

江戸時代から続く伝承のぶっこみ太鼓

田山盆踊りは8月16日、田山保育所付近で行われました。盆踊りの前に「ぶっこみ太鼓」を行うのが特徴。上組、下組に分かれた太鼓とちようちん行列が勇壮な掛け声を上げながら会場へ向かいます。参加者は、力強い太鼓に合わせて盆踊りを楽しみました。



掛け声とともにまちを練り歩く「ぶっこみ太鼓」



ボール送り競技では、見事なチームワークを披露

健康と元気を競う市老人スポーツ大会

お年寄りの健康保持と相互の親ほくを深めようと、市老人スポーツ大会は8月3日、市総合運動公園多目的広場で開催されました。

大会には、市内全域から約350人の元気なお年寄りが出場。徒競走やボール送り、ゲートボールリレーなど7種目で交流を深めながらスポーツを楽しみました。競技の結果は次のとおりです。

▼①安代②田頭・平館③大更・寺田

畑吉太郎さんが百寿の誕生日を迎える

畑吉太郎さん(松尾寄木)が8月20日にめでたく100歳の誕生日を迎えました。

当日は田村正彦市長がお祝いに駆けつけ「長寿世界一を目指して、元気で長生きしてください」と励まし、お祝いの花束を手渡しました。

畑さんは、明治40年旧松尾村の生まれ。73歳まで建設会社に勤務し、農作業なども最近まで行っていました。食べ物好き嫌いはなく、とても元気なおじいちゃんです。



畑さんにお祝いの花束を渡す田村市長

90万人の入浴者に届ける感謝の気持ち



もちまきを行い、利用者に感謝しました

平成11年7月15日に開業した岩手山焼走り国際交流村「焼走りの湯」は8月4日、入浴者90万人達成を記念して、感謝イベントを開催しました。当日はあいにくの雨模様ながら、入浴に訪れた人を中心に約100人がイベントに参加し、90万人達成を祝いました。イベントでは、紅白のもちまきや、旧松尾村を舞台に撮影された山田洋次監督の映画「同胞」を上映し、来場者をもてなしました。

河川愛護の心を学ぶフォーラムを開催

田山地域振興協議会は8月14日、協働のまちづくり事業の一環として米代川マスつかみ祭りフォーラムを米代川の田山橋下流で開催しました。米代川漁協の関義男組合長を講師に招き、米代川の環境について学習。会場周辺でゴミ拾いを行った後、合図とともに参加者は川に入り、放流したニジマス1600匹を追いかけてました。参加者は水に親しみ、河川愛護の思いを新たにしました。



つかみ捕りを楽しむ参加者

全国の児童と競うB&G水中大運動会



浮き輪を手で漕いでゴールを目指す「浮き輪でGO！」

地域海洋センターサポート21事業アクアキッズフェスは8月1日、松尾B&G海洋センターで開催されました。この行事は、全国のB&G海洋センターで同じ日に行われ、4人一組で同一種目のタイムを全国で競います。競技は、水中4人5脚、浮き輪でGO！、着衣&お着替え100秒リレー、ノータッチボールの5種目。参加した児童は、上位入賞を目指し、力を合わせて競技に挑みました。

小さな力士たちが国技館を目指し奮戦

第26回東北学童相撲大会、平成19年度JOCジュニアオリンピックカップ、第20回全日本小学生相撲優勝大会東北ブロック予選会は8月20日、市松尾相撲場で開催されました。

東北6県から団体戦に出場

する小学校26校、個人戦の約200人の選手が参加。開会式で平中高輝くん(大更小6年)が「練習の成果を発揮して、正面から全力でぶつかります」と選手宣誓しました。

選手は立ち合いから力強く相手にぶつかり、土俵の上で

日ごろ鍛えた力と技を競いました。



↑小さな力士たちが展開する、大人顔負けの取組に観客席から大きな声援が送られました

←開会式で選手を代表し、全力を尽くすことを誓う平中高輝くん

西根地区の大運動会は8月19日、大更、田頭、平館、寺田の4会場で開催されました。西根地区では、地区公民館単位で毎年同日に運動会を開催しています。

当日は好天に恵まれ、絶好の運動会日和。参加者は地域の交流と連帯を深めながら、普段の運動不足を解消しようと、さわやかな汗を流しました。

運動会には、子どもからお年寄りまで幅広い年齢層の市民が参加。個人種目の年代別



チーム一丸となって綱を引く平館地区の皆さん



4人で棒を持ってゴールを目指す大更地区の「横一線」

西根4地区の大運動会で大ハッスル！

徒競走やチャンスレース、団体種目の綱引きやリレーなど各地区で特徴ある多彩なプログラムを展開しました。

選手たちは、地域とチームの名誉をかけてそれぞれの種目に挑み、全力ではつらつとしたプレーに応援団から大きな声援が送られました。

各地区の結果は次のとおりです。

- ▼大更①両沼②下町③駅前
- ▼田頭①間羽松②町組③高宮
- ▼平館①駅前・わし森②山崎
- ▼柊沢・笹目・松久保
- ▼寺田①帷子②川原目・上関
- ③寺田

保健のひろば

生活習慣病予防検診が終了

4月から始まった各種生活習慣病予防検診も7月30日で終了しました。健康を維持するには定期的な検査を受けることがとても大切です。しかし、検査を受けたことで安心していません。



検診を受けたら、事後指導会にも参加を

病気が見つかった人はもちろん、異常なしと診断された人にとっても、検査結果には

健康を維持していくための大切なヒントが込められています。各地区で検診事後指導会を開催していますので、検査結果をもとに、一緒に今までの生活習慣を振り返ってみましょう。また、専門用語が多くわからないという人、忙しくて参加できなかった人などには電話での相談も受け付けていますので、お気軽にお問い合わせください。

酒は、適量を守りましょう

アルコールが原因となつて引き起こされたり、悪化する病気は数多くあります。一方で適量の酒は、ストレス解消などに効果がある面もあります。通常のアルコール代謝を持った日本人の適量は、1日に平均純アルコールで約20g、女性やお年寄りはこの半分程度とされています。また、日本人の45%はアルコールに弱い体質です。

酒に強いからといって、アルコールが原因の病気になりくいわけではありません。酒をたくさん飲む習慣のある国では、肝臓病が多いことも知られています。

飲みすぎを防ぐポイント
。1日の適量を守る

- 。ゆっくりと楽しんで飲む
- 。週に2日は休肝日を
- 。強いお酒は薄める
- 。食べながら飲む

助産師訪問を始めました

市は、妊産婦の不安解消や育児支援を目的として、7月から助産師による家庭訪問を始めました。出産や育児に関することなどについて、妊産婦や新生児のいる家庭を訪問して相談を受けています。

電話などで、希望日時を確認し、各家庭を訪問していますが、早めの訪問を希望する人は、市生活福祉部保健課までご連絡ください。一人で悩まないで、何でも相談しましょう。



皆さんの家庭を訪問し、子育ての悩み相談を受ける藤原幸子助産師

詳しくは、市生活福祉部保健課（☎76-2111、内線1144）まで。

高齢期は低栄養に注意を

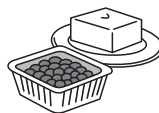
活動的な生活を送るためには、タンパク質とエネルギーが主体の食事を十分に食べることが大切です。低栄養になると体の老化が進み、筋力や抵抗力が低下し、病気になるやすくなります。高齢期になると空腹感がなく、食が細くなりがちですが、3食しっかり食べましょう。

10食品群をバランスよく

次の絵にある10食品群をまんべんなく食べることににより、バランスの取れた食生活を送ることが出来ます。



大豆製品



緑黄色野菜



いも



果物



元気で長生きするための生活のポイント、欠食は絶対に避ける、油脂類の摂取が不足しないように注意する、動物性タンパク質は、肉と魚を同じ程度に取る、野菜は緑黄色野菜や根菜など豊富な種類を毎日食べることです。

家族や友達と一緒に、バランスよく楽しく食べましょう。次回は、口の健康を保つポイントを紹介します。

詳しくは、市包括支援センター（☎76-2111、内線1185）まで。

月刊

がっこうニュース

9月号



2年連続で東北大会出場を果たした西根中学校吹奏楽部の皆さん

全日本吹奏楽コンクール岩手県大会中学校の部は8月4日、岩手県民会館で行われ、西根中学校(佐藤嘉彦校長・生徒数386人)吹奏楽部が2年連続で金賞を受賞、東北大会への出場権を獲得しました。

みんなの心を一つにあわせ
東北大会目指して猛特訓！
全日本吹奏楽コンクール県大会で西根中が金賞に輝く



顧問の吉田先生の指導の下、夏休み返上で練習に励みます

西根中学校吹奏楽部は、平成9年に発足。17年には県アンサンブルコンテストで金賞を獲得し、東北大会に初出場を果たしました。その後も練習を積み重ね、昨年は全日本吹奏楽コンクール岩手県大会で金賞を受賞し、東北大会に出場するなど、これまでに輝かしい実績を挙げています。
部員は1年生14人、2年生10人、3年生21人の計45人。3

年生が中心となつて楽器の指導を生徒同士で行うなど、高い熱意と連帯感に裏付けられた自主性あふれる部です。
部長の遠藤小柚紀さん(3年)は「金賞を受賞したのも、支えてくれる皆さんのおかげです。東北大会でも全力で自分たちの演奏をします」と意欲を高めていました。
東北大会は福島県で行われ、課題曲「コンサートマーチ・光と風の通り道」と自由曲「喜劇『小鳥売り』セレクション」を演奏する予定です。部員たちは夏休みも返上で、顧問の吉田哲先生の指導の下、演奏に磨きをかけ、東北大会に挑みます。



3年生の部長、副部長が中心となつて部全体を引っ張ります

広報クイズ No.24 9月6日号の問題

成人式に出席
した新成人は
何人ですか？

正解者の中から抽選で3人に500円分の図書カードをお贈りします。

◎応募方法 はがき、ファクス、メール(パソコン、携帯電話)に「答え、住所、氏名、年齢」を書いて応募してください。また、答えのほかに、広報の感想や意見などを書き添えてください。紙面づくりの参考にさせていただきます。

◎応募期限 9月21日(金) 消印有効

◎応募先 八幡平市役所「広報クイズ係」

☆はがき 〒028-7192(住所不要) ☆ファクス 75-0469

☆メール somuka@city.hachimantai.lg.jp(タイトルに「広報クイズ」と入力)

◎第23回の正解 「平笠小学校」 ◎応募者数 8人 ◎正解者数 8人

◎当選者 田村司さん(松尾寄木)、高橋ひさよさん(柏台)、遠藤治勝さん(吹田)

MUSEUM

博物館 ☎63-1122 FAX63-1123

博物館だより

国 八幡平市の指定文化財② 指定天然記念物 大揚沼モリアオガエルおよびその繁殖地

指定年月日 昭和47(1972)年12月8日

所在地 松尾寄木第1地割36番地内

大揚沼は、奥羽山脈八幡平松川国有林内の海拔1,100mの山腹に立地し、その面積は約1.7km²あり、自然林と湿原に囲まれた沼の岸にほぼ全域にわたってモリアオガエルが繁殖しています。岩手県と旧松尾村が繁殖の好適地であることから国と協議して指定されました。岩手県の動植物の保護すべき種の選定区分レッドデータブック



モリアオガエル

岩手県の動植物の保護すべき種の選定区分レッドデータブック

では、Dランクに格付けされています。

モリアオガエルは、両生類無尾目アオガエル科に属し、体長はオスで約6cm、メスは約8cmあり、体色は背面が暗緑色、腹面は灰白色しており足に吸盤があることから木に登ることができます。産卵は6月中旬ごろに水辺の樹上に登り、その枝葉に白色で泡状の卵塊を生む珍しい習性があります。やがて褐色味を帯びてきた卵塊の泡の中に包まれたオタマジャクシが水面に落ちて水中生活を始めます。

【参考資料】松尾の文化財(第1集)(松尾村教育委員会)、日本の天然記念物(講談社)、いわてレッドデータブック(岩手県)

次の八幡平市の指定文化財③は、11月1日号に掲載予定です。

秋季企画展

『八幡平市の文化財とその周辺』開催

■期間 9月30日(日)まで

■会場 市博物館市民ギャラリー

■内容 市指定の文化財および写真資料の展示と近隣町村の文化財を展示します。

LIBRARY

図書館 ☎75-1700 FAX75-1701

図書館だより

公民館図書室お休みします

松尾、安代の両公民館図書室では、コンピューターシステムを導入するために、下記の期間がお休みとなります。再開は20年1月10日(木)の予定です。

移動図書館車は休まず運行します。市立図書館は通常どおり開館しますが、9月26日(水)は臨時休館となります。皆様のご協力をお願いいたします。詳しくは、図書館または各公民館図書室まで。

▶期間 10月1日(月)～20年1月9日(水)

出前ボランティアの図書補修実技指導

平館小学校PTAの要請で、図書館ボランティア「本のクリニック」のメンバーが、図書補修の実技指導を計3回の予定で行っています。



小学校での実技講習会

新着図書の紹介

■書名	■著者
【一般向け】	
オープンハイマー 上・下	カイ・バード ほか
パソコンの「Word」で描ける!イラスト練習帳	佐々木 博
アサッテの人	諏訪 哲史
マジック・フォー・ビギナーズ	ケリー・リンク
【子ども向け】	
嵐の大地パタゴニア	関野 吉晴
わたしのおとうと	あまん きみこ
なんでネコがいるの?	トーマス・ヴィンディング
ぶたぬきくんナースになっちゃった	森田 みちよ

行事・休館日のお知らせ

▶おはなしのじかん(絵本の読み聞かせなど) 9月22日(土) 午後3時～

▶短歌を楽しむ会⑦ 10月6日(土) 午後1時～

▶9月のテーマ展 「敬老の日特集」

▶休館日 9月11日(火)、18日(火)、25日(火)、26日(水)
10月1日(月)、2日(火)

各地区公民館の

行事案内板

詳しくは、各公民館へ問い合わせください。

□大更公民館

☎76-4069

- ▶ 9月10日(月) ふるさと発見コース②岩手山と人々のかかわりを学ぶ(午前9時～午後3時、平笠～土沢)
- ▶ 9月15日(木) 姿勢をよくするウォーキング講座(午前9時半～11時半、市総合運動公園体育館)※毎月第3土曜日
- ▶ 9月19日(水) 子ども映画会(午後3時～3時45分、大更保育所)
- ▶ 9月20日(木) 子ども映画会(午後2時15分～3時、東大更児童館)
- ▶ 9月29日(土) わんぱくクラブ③(午前9時～午後4時、岩泉町安家森)
- ▶ 10月2日(火) 自遊人の生きがい講座 環境コース③秋の自然を感じる(午前7時～午後5時、青森県弘前市)

□田頭公民館

☎76-2521

- ▶ 9月19日(水) 曙大学(グラウンドゴルフ大会)(午前9時～午後3時、グンデルランド)
- ▶ 9月28日(金) 料理教室(うまいもの探訪)(午前9時～午後3時半、盛岡市方面)
- ▶ 10月1日(月) ヨガ講座(午前10時～11時半)

□平館公民館

☎74-2040

- ▶ 9月21日(金) 老春大学③平館小3年生児童とお月見団子づくり(午前10時半～)
- ▶ 9月30日(日) たいらだてふれあいまつり(午前9時～、平館体育館、平館ふれあい広場)

□寺田公民館

☎77-2024

- ▶ 9月11日(火)、25日(火)、10月2日(火) 詩吟講座(午後1時半～3時半)
- ▶ 9月13日(木)、27日(木) オカリナ教室(午前10時～正午)
- ▶ 9月20日(木)、10月4日(木) 子ども映画会(午後3時20分～4時)
- ▶ 9月26日(水) 幼児映画会(午前10時～10時半、寺田保育所)
- ▶ 9月27日(木) 茶道教室 寺子屋④(午後3時半～4時45分)

□松尾地区公民館

☎76-3235

- ▶ 9月13日(木) 初心者向け書道講座③(午前9時～正午)
- ▶ 9月14日(金)、21日(金) ヨガ講座(午前10時～11時半、松尾ふれあい文化伝承館)
- ▶ 9月28日(金) 移動教室(午前9時～午後4時、奥州市方面)

□安代地区公民館

☎72-2111

- ▶ 9月26日(水) ちびっこワクワク劇場(幼児向け人形劇観賞会)(午前9時半～11時、安代若者センター)※無料

□荒屋公民館

☎72-2505

- ▶ 9月10日(月) しらかば大学③パークゴルフ交流会(午前10時～正午、葛淵河川公園)

□田山公民館

☎73-2057

- ▶ 9月28日(金) 田山女性教室④(心と身体をチェック!)(午前10時～11時半)

□館市公民館

☎73-2995

- ▶ 9月18日(火) しらかば大学④パークゴルフ交流会(午前10時～正午、田山米代河川公園)※田山公民館共催

9月30日は市スポレクで心地よい汗を

多くの市民が気軽にスポーツにふれあう本年度の市スポーツ・レクリエーション大会を次のとおり開催します。

■日時 9月30日(日) 午前9時～

■場所 市総合運動公園(雨天時＝市総合運動公園体育館)

■種目 ※チーム種目の申込期限は9月21日(金)

【個人種目】ロードレース、キックターゲット、ストラックアウト、バスケ six フリースロー、ディスクターゲット 【チーム種目】グラウンドゴルフ 【体験種目】体力測定、ターゲットバードゴルフ、ビームライフル

雨天時は、体力測定、ビームライフル、シャッフルボード、スカイクロス、ペタンクの5種目を行います。

■スポーツスタンプラリーを開催 5種目を体験して、スタンプを集めた参加者へ記念品をプレゼントします。

申し込みなど詳しくは、八幡平市スポーツ・レクリエーション大会実行委員会事務局(市教育委員会生涯学習課内・☎74-2111、内線2311～2313)まで。



自分の体力にあった種目に参加しよう
(写真は昨年度の同大会より)



アクアキッズフェス
(8月1日、松尾B & G海洋センター)



田山盆踊り
(8月16日、田山消防会館前)

防衛・防衛医科大学校 各種学生を募集します

防衛省では、自衛官などを次のとおり募集します。

■募集種目と応募資格

①看護学生(高卒以上24歳未満の人)、②防衛大学校学生(高卒以上21歳未満の人)、③防衛医科大学校学生(高卒以上21歳未満の人)

■募集期間 9月7日(金)から28日(金)まで

詳しくは、自衛隊岩手地方連絡部盛岡募集案内所(☎019-641-5191)まで。

看護のチカラを再発見 職場復帰を目指す講習

岩手県などでは、最近の看護知識や技術を学び、職場復帰を応援する看護力再発見講習会を次のとおり開催します。

■期間 10月15日(月)～19日(金)

■場所 講義：アイーナ、実習：盛岡市内の病院・介護老人保健施設

■受講資格 ①現在看護業務に従事していない保健師、助産師、看護師、准看護師、②県内在住の未就業者で、就業を希望する看護職員

■申込期限 9月28日(金)

■申込方法 はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、職名、離職期間、白衣のサイズ、実習希望場所を記入し、社団法人岩手県看護協会(〒020-0117 盛岡市緑が丘2-4-55)へ申し込んでください。

詳しくは、(社)岩手県看護協会(☎019-663-5206)まで。

昭和56年以前建築の 木造住宅を耐震診断

市は、昭和56年以前に建築された木造住宅の地震に対する安全性を確認するため、知事が認定した県木造住宅耐震診断士による耐震診断を行います。

■対象住宅 次の条件をすべて満たしている木造住宅

①昭和56年5月31日以前に着工、②平屋建てまたは2階建て、③木造軸組み工法のもの(枠組壁工法、丸太組工法などでないもの)

■診断費用 3千円

■募集戸数 9戸(先着順)

■募集期間 10月31日(水)まで
※募集戸数に満たない場合は、期間を延長します

申し込みなど詳しくは、市産業建設部建設課建築係(☎・内線1334)まで。

ペットの健康相談など 動物愛護イベント開催

岩手県獣医師会と岩手県盛岡保健所では、動物愛護週間行事の一つとして、動物愛護フェスティバルを開催します。

■日時 9月23日(日)、午後1時～3時

■場所 マッハランド大駐車場

■内容 ①ペットの無料健康相談会、②愛犬の「正しいしつけ」教室、③犬猫の譲渡会、④動物愛護団体活動展示コーナー

詳しくは、岩手県獣医師会岩手支会(☎019-688-4015)まで。

よろこび おくやみ

(7月届け出分)

健やかに

遠藤 大湖(男/輝雄/西根寺田)
小野寺 日和(女/剛/野駄)
向井 麻衣(女/信雄/田頭)
向井 陸(男/信雄/田頭)
藤田 嵩大(男/大輔/大更)
伊藤 飛我(男/俊輔/大更)
三浦 亜香(女/秀樹/石名坂)
伊藤 颯希(女/弘之/平笠)
伊藤 輝(男/孝治/松尾寄木)
畠山 七匠(女/護/細野)
北館 龍騎(男/正美/大更)
伊藤 真太(男/真理子/松尾寄木)
田代 のどか(女/忍/松尾)
畠山 幹太(男/寛志/荒屋新町)
嶋反 海鈴(女/寿文/松尾寄木)

お幸せに

(小泉 奨 滝沢村
(工藤 友紀 平笠
(佐々木智彦 松尾
(村井 幸恵 松尾
(岩崎 望 大更
(戸鎖 のぞみ 松尾寄木
(菅原 健 大更
(鷹嘴 こずえ 滝沢村
(遠藤 国博 石神
(遠藤 生子 田頭
(伊藤 豊 田頭
(Sラカニヲ ライラニー フィリピン
(工藤 博栄 田頭
(吉野 香奈江 田頭
(村山 正太 松尾
(柳澤 智子 滝沢村)

安らかに

遠藤 善孝 74歳 西根寺田
藤根 義慶 77歳 松尾寄木
川村 良一 66歳 田頭
伊藤 トミ 92歳 大更
高橋 勝美 78歳 田頭
工藤 ミネ 72歳 田頭
立柳 勘一 81歳 松尾寄木
立花 武夫 80歳 細野
八角 キクヨ 77歳 堀切
中村 市蔵 86歳 荒木田
中軽米武夫 71歳 田頭
角館 一郎 93歳 小森

掲載は届け出順で届け出人が希望した場合だけ行っています。(敬称略)

お知らせ Information

詳しくは各部、各機関にお問い合わせを

●八幡平市役所 76-2111

●松尾総合支所 74-2111

●安代総合支所 72-2111

ホームページアドレス

<http://www.city.hachimantai.lg.jp>



市建設協同組合から市夏まつり実行委員会
への寄付 (8月1日、市役所)



夏の交通事故防止啓発活動
(8月11日、岩手山サービスエリア)

アートステーション ギャラリーで企画展

旧荒屋小学校を活用したアートステーションギャラリーでは、企画展を次のとおり開催します。

■内容 長谷川誠展「立体と平面」、高杉隆展「コラージュとペインティングによる平面作品」

■期間 9月22日(土)から11月25日(日)まで

■開館時間 午前9時から午後5時まで(月・火曜日休廊)

詳しくは、アートステーションギャラリー(☎72-2922)まで。

フロン回収破棄法改正 行為義務が発生します

改正フロン回収・破棄法が10月から次のとおり施行されます。

①業務用冷凍空調機器を廃棄する場合は回収依頼書または委託確認書が必要です。回収業者は、引取証明書を交付しなければなりません。

②機器の整備時に回収作業を行うには、知事の登録が必要です。

③解体業者は、建物にフロン類を含む機器が設置されているかどうかを確認しなければなりません。

詳しくは、県環境保全課(☎019-629-5356)まで。

第2回八幡平市ラージボール フェスタ2007開催

■日時 9月22日(土)、午前9時開会

■場所 安代地区若者センター
詳しくは、市安代地区卓球協会(☎72-2528、遠藤治勝)まで。

TOTO社製石油給湯機で 火災のおそれがあります

TOTO社製石油給湯機(ボイラー)の油漏れによる内部発火、延焼のおそれがあるため、同社では無料点検、部品交換を行っています。

家庭の石油給湯器を確認し、製造期間や型番に該当している場合は、同社に連絡してください。

■製造期間 平成7年8月から11年6月まで

■型番 本体前面に「Hi-ACTY」と記載されているもので、次の型番のもの。

▷RPE(32KQ、40KQ、41KQ)

▷RPH(32KQ、40KQ、41KQ)

詳しくは、TOTO給湯機点検コールセンター(☎0120-444-309)まで。

子どもの人権110番 全国一斉に受け付け

岩手県人権擁護委員連合会などでは、「子どもの人権110番」全国一斉強化週間を次のとおり実施します。相談は無料で、相談内容の秘密は守られますので、安心してご相談ください。

■相談期間 9月17日(月)から23日(日)まで

■相談時間 平日：午前8時半から午後7時まで 土・日曜日：午前10時から午後5時まで

■相談電話 0120-007-110

詳しくは、岩手県人権擁護委員連合会(☎019-624-9859)まで。

ボランティアの集いで 相互交流や情報交換を

社会福祉法人八幡平市社会福祉協議会では、第1回ボランティアの集いを次のとおり開催します。

■日時 9月26日(水)、午前10時半開会

■場所 市総合福祉センター

■内容 事例発表、講演会(IBCアナウンス学院、前田正二さん)

■参加費 500円

■申込期限 9月14日(金)

詳しくは、(福)八幡平市社会福祉協議会(☎74-4400)まで。

就業構造基本調査 10月1日が基準日

総務省では、10月1日を基準日に就業構造基本調査を実施します。

調査対象の世帯には、9月下旬から調査員が伺いますので、ご協力をお願いします。また、調査内容は法律で保護されますので、安心してご協力ください。

季節の旬なりんごを 楽しんでみませんか

盛岡地方農業農村振興協議会では、「旬なりんご祭り」を次のとおり開催します。

■日時 9月15日(土)～16日(日)、午前10時～午後4時

■場所 盛岡市・プラザおでって

■内容 りんごの試食販売、りんごのお菓子試食など

詳しくは、県盛岡地方振興局農政部(☎019-629-6599)まで。

Zoom Up

人

いつか故郷に帰ってきて
この土地に住まないとできない、
そんな作品を描いてみたいですね

小田 ひで次 さん

●おだ・ひでじ 本名小田秀次(おだ・しゅうじ)。昭和56年平沼高校を卒業した後、東京の専門学校でデザインを学ぶ。平成5年に「拡散」で漫画家デビュー。8月25日に「ミヨリの森」がフジテレビ系の夏休み特別企画でアニメ化。優柔不断と自己分析する45歳。宇都宮文星短期大学ビジュアルアート専攻非常勤講師、NPO法人風景の生命を守る地域づくりネットワーク理事。血液型O型のおひつじ座。大更出身。東京都在住。公式ホームページ <http://www.odahideji.com/>

NPO法人事務所にて



実

家が書店を営んでいたこともあり、子どものころから自然に本とふれあい、漫画にも親しんだ。読むだけにとどまらず、描くことの楽しさを知り、次第にその魅力に取り付かれていったという。

高校に進学しても漫画への情熱は冷めることはなく、現在も続く日本で3番目に歴史のある漫画同人誌即売会「岩漫」の立ち上げに関わったほど。そこまでの強い思いを持った小田さんが漫画家を目指したのも、ごく自然なことだ。

上京して、マツサージ師などさまざまなアルバイトを経験。30歳の時に講談社アフタヌーン誌上に「拡散」を連載し、漫画家としてデビューを果たした。

デビューして15年になる小田さんだが最近になって、ようやく自分の描きたいものがわかってきました」と語る。その答えの一つの形がアニメ化された「ミヨリの森」だ。

「ミヨリの森は、複雑な家庭環境に育った少女が、豊かな自然の中で精霊との交流を通じて、成長していく様子を描いた作品。人間と自然の関係を根本から見直し、「田舎暮らしをするのもいいな、と思ってもらえたら」との思いが込められている。

小田さんは、自然や歴史風景に宿る「生命」を後世に残し、地域づくりに活かそうと活動する特定非営利活動法人「風景の生命を守る地域づくりネットワーク(田村麗丘代表理事)」の理事を務め、その活動を伝える「サイカチ物語や「縄文街道すぐろく」を描いている。これらは「ミヨリの森」にも影響を与えているのだという。

雑誌連載などのほか、宇都宮文星短期大学でビジュアルアート専攻の非常勤講師を勤めて後進の育成にも当たる。多忙を極める毎日だが、漫画を描くことを使命と考え、そこに迷いはない。

将来は、活動の場を故郷に移すことも展望し、その日が来ることを目指して、今日もペンを走らせている。